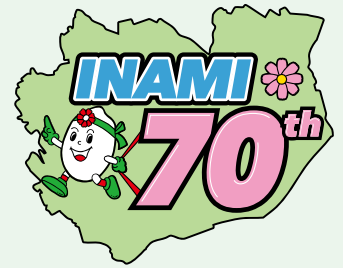


# 議会だより



稲美町イメージキャラクター「いなっち」



祝・二十歳！  
「はたちのつどい」  
実行委員会の皆さん

12  
月  
定  
例  
会

こども1人当たり2万円支給 .....	2P
アーバンスポーツ施設整備工事請負契約を変更 .....	4P
まちづくりをどうする 13人が一般質問 .....	7P

## 定例会



楽しく遊ぶ子どもたち（いなみっ子広場）

## 物価高対応子育て応援手当

## こども1人当たり2万円支給

12月定例会は12月2日に招集され、12月17日までの16日間の日程で開かれました。

条例の制定及び改正をはじめ、補正予算、工事請負契約の変更契約の締結、人事案件など15議案を可決・適任としました。また、刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書を否決しました。

一般質問は13人の議員が行い、町の施策について活発な議論を展開しました。（7～14ページ）  
なお、今期定例会の傍聴者は、延べ24人でした。

一般会計補正予算  
（第4号）

○子育て世帯にこども1人当たり2万円支給

物価高の影響を受けている子育て世帯に対し、国からの補助金を活用し、こども1人当たり2万円を支給するための費用が予算化されました。

## 主な質疑

問 対象者の要件は、7年9月末時点で

稲美町在住の0歳から

高校生世代までが対象。

また、7年10月から

8年3月31日生まれまでのこどもも対象となる。

問 申請手続きは必要か。

答 基本的に、児童手当を受給している世帯は申請不要。児童手当を支給している世帯に、今回の手当を児童手当支給口座に振り込むことを案内する文書を知する。通知後、受給を辞退される場合の申

出期間を2週間設け、

その後、対象者への支給手続きを進める。

ただし、公務員世帯

の受給者は、職場から配付される申請書で稲美町に申請いただくことになる。

問 支給開始時期は。

答 本補正予算案の可決後、すぐに作業に取りかかり、できるだけ早い時期に支給したい。

Ⅱ全会一致 可決Ⅱ

一般会計補正予算  
（第3号）

○町立幼稚園施設の再編等整備計画策定委託料を予算措置

就学前児童の減少、幼児教育・保育の無償化や保育所のこども園への移行等による保護者ニーズの変化により、幼稚園を取り巻く環境は大きく変化しています。

7年5月に策定された「稲美町立幼稚園の今後のあり方について」の方針のなかで「就

学前児童数の推移、幼稚園の規模適正等を踏まえて再編を計画し、幼児教育の充実を図る必要がある」と示されています。

今定例会では、幼稚園施設の再編等の計画を策定するための委託料が予算化されました。

**主な質疑**

**委託内容は。**

**問** 町立幼稚園の規模適正、給食の検討、3歳児教育、預かり保育などの「稲美町立幼稚園の今後のあり方」で示している今後の方針に対する計画案の作成を委託する。

**問** 外部委託をする必要があるのか。

**答** 今後の人口推計や、調理場建築など、都市計画法等の専門的な知識が必要なため委託する。

**問** 計画の完成時期は、8年中の完成を目指す。



**〔反対〕 木村 圭一**

保育所整備、幼稚園再編計画はしっかりと取り組んでもらいたい。地域新電力会社設立出資金に反対する。

**〔賛成〕 池田 博美**

諸物価高騰や学校給食食材費対応、未就学児受け入れなど、住民生活を守る必要な補正であり賛成する。

**〔賛成〕 山田 立美**

町行政を取り巻く環境変化に合わせて対応し、円滑に行政サービスを提供するための補正予算なので賛成する。

＝ 賛成多数 可決 ＝  
(賛成12、反対1)



**令和7年度 一般会計補正予算 (第3号、第4号)**

**補正増額 2億6,236万円 総額 140億4,389万円**

物価高対応子育て応援手当支給事業費などを増額

**〔第3号〕 歳出の主な内容**

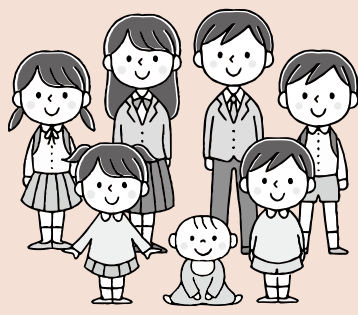
- 保育所緊急整備事業 **4,297万円新設**  
保育施設を建て替え、認定こども園化する事業者に対する7年度分(補助金全体の10分の1の額)の補助金です。
- 学校給食費管理事業 **1,397万円増額**  
学校給食食材の物価上昇に伴う食糧費の増額です。

- 幼稚園運営事業 **1,231万円増額**  
町立幼稚園施設の再編等整備計画を策定するための委託料の新設です。
- 広域ごみ処理事業 **550万円増額**  
「エコクリーンピアはりま」での廃棄物発電によるCO2フリー電力を2市2町の公共施設で使用するにより、電力の地産地消を行うための地域新電力会社の設立に伴う出資金の新設です。

＝ 賛成多数 可決 ＝

**〔第4号〕 歳出の主な内容**

- 物価高対応子育て応援手当支給事業 **1億956万円新設**  
物価高の影響を受けている子育て世帯に対して、こども1人当たり2万円を支給する事業の経費です。



＝ 全会一致 可決 ＝

# 工事請負契約を変更

## 稲美町アーバンスポーツ施設整備工事

7年9月定例会で請負契約を可決し、稲美中央公園内のゲートボール場で工事が進んでいたアーバンスポーツ施設整備工事において

表層部分の土を取り除いたところ、約20センチの深さのところから、敷設されたアスファルト



アスファルトが出てきたアーバンスポーツ施設予定地

が出てきたため、これを撤去する工事を行います。

併せて、スケートボードパークの内側にフェンスガードラバー、北面の遮音フェンス内側に広告看板下地を設置します。また、遮音フェンスの施工範囲を延長する工事も行います。

これらの工事の追加により、契約額は、1億1385万円から1億2128万500円に変更します。

### 主な質疑

**問** なぜ、アスファルトの敷設に気付かなかったのか。

**答** 持ち合わせている図面からは、アスファルトの存在を確認できなかった。

また、今回の工事に

伴う掘削の深さは20センチから70センチ程度のため、ボーリング調査をしないうことを前提に設計していた。

今後は、様々なことを想定して情報収集し、工事を進めたい。

**問** 広告看板は、どのように活用するのか。

**答** 最大10枠の掲載を見込んでおり、広告募集は、町の有料広告掲載に関する要綱に沿って実施する。

広告掲載の申込方法や掲載料金などの取扱基準等は、他自治体施設の利用可能な中で、設けられた利用機会を確保する制度です。

Ⅱ全会一致 可決Ⅱ

## 制定された条例

### 主な質疑

○稲美町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」における児童福祉法の改正により、「子ども誰でも通園制度」が創設されました。

この制度は、生後6カ月から満3歳未満で、保育所・認定こども園・幼稚園等に通っていない乳児等を対象に、保護者の就労有無等を問わず、月一定時間までの利用可能な中で、保育施設の利用機会を提供する制度です。

乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準は市町村で条例を定めることになっているため、8年4月からの実施に向け、本条例を制定します。

Ⅱ全会一致 可決Ⅱ

## 改正された条例

○稲美町議会議員及び稲美町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

最近の物価の変動等を踏まえ、公職選挙法施行令の一部が改正されました。

これに伴い公営制度による町議会議員及び町長の選挙における選挙運動経費の公費負担の限度額を改正します。

### 改正内容

・選挙運動用ビラ1枚当たりの作成単価の限度額

7円73銭から

8円38銭に改正

・選挙運動用ポスター1枚当たりの作成単価の基準額

541円31銭から

586円88銭に改正

Ⅱ全会一致 可決Ⅱ





# 人事案件

## 人権擁護委員の推薦

高田 智寿子氏を適任と認めました。

住所 稲美町加古  
任期は、11年6月30日までの3年間です。

### 〈反対〉 木村 圭一

教育委員の配偶者を推薦している。当町に人材はないのか。弁護士など第三者的立場の人を推薦すべきだ。

### 〈賛成〉 関瀬 真澄

高田氏は、長期の教員経験や主任児童委員としての豊富な経験を有する温厚で誠実な人柄のため賛成する。

〓賛成多数 適任〓  
(賛成12、反対1)

後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

### 〈反対〉 大路 恒

後期高齢者医療制度は、75歳で年齢を区切り、国民間の対立と分断を図るものである。よって反対する。

### 〈賛成〉 小笠 竜広

本補正は安定的な制度運営のための額の確定であり、何ら問題なく適性と判断したので賛成とする。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成12、反対1)



## 意見書のゆくえ

否決しました

### 〇刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書

冤罪被害者を迅速に救済するために、刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書が、樋口瑞佳議員から提出されました。

改正を求める内容は、次のとおりです。

- ①再審手続における全面的な証拠開示を制度化すること
- ②再審開始決定に対する検察官の不服申立てを禁止すること
- ③再審請求人に対する手続保障を中心とする手続規定を整備すること

(注) 冤罪  
実際には罪を犯していないにもかかわらず犯罪者と扱われてしまったこと

### 〈反対〉 池田 博美

趣旨には賛同するが、法務省法制審議会で審議され、改正案が国会に提出される。今後の審議を見守りたい。

### 〈賛成〉 小山 裕美

冤罪から国民を守るため、再審制度見直しと証拠開示義務化は不可欠。地方から国に求める意見書に賛成する。

### 〈賛成〉 山田 立美

無実の冤罪被害者に対する司法制度の最後の砦にふさわしい再審制度の構築に向けた意見書案なので賛成する。

### 〈賛成〉 山口 守

冤罪は国家による最大の人権侵害だ。その原因に立ち戻り、二度と冤罪を起こさせない再審法改正を求める。

〓賛成少数 否決〓  
(賛成6、反対7)

# 議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。

議場へ傍聴に来ることができない人でも、議会開催日にインターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどでライブ中継(生中継)をご覧いただけるほか、おおむね7日後(土曜日・日曜日、祝日を除く)から録画放送もご覧いただけます。

インターネットをご利用できる環境であれば、公開中の映像をいつでも視聴できますので、ぜひご活用ください。

詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



# 議案などの審議結果【12月定例会】

## 賛否の分かれた議案

議案名		賛成	反対	議決結果	議決日	池田博美	小笠竜広	関灘真澄	山口守	山田立美	木村圭二	小山裕美	藤田義光	長谷川和重	大山和明	松村芳樹	河田公利助	大谷恒	樋口瑞佳	
7年度予算	一般会計補正予算（第3号）	12	1	可決	12/17	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	-	○	○
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	12	1	可決	12/17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○
人事案件	人権擁護委員候補者の推薦	12	1	適任	12/2	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	○	○	
意見書	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	6	7	否決	12/17	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	-	○	○	

〔表示例〕○…………賛成 ×…………反対

※議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

## 全員が賛成した議案

議案名		議決日
条例	▶乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 ▶職員との給与に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 ▶議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 ▶特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正 ▶稲美町議会議員及び稲美町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	12/17
7年度予算	▶国民健康保険特別会計補正予算（第2号） ▶介護保険特別会計補正予算（第3号） ▶介護サービス特別会計補正予算（第2号） ▶水道事業会計補正予算（第2号） ▶下水道事業会計補正予算（第2号） ▶一般会計補正予算（第4号）	12/17
契約	▶アーバンスポーツ施設整備工事請負契約の変更契約の締結	12/2

# 議会を傍聴してみませんか

町議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

本会議、委員会ともに、開催の1時間前から傍聴の受け付けを始めます。

なお、要約筆記、手話通訳が必要な人は、1週間前までにお問い合わせください。

議会がどのように運営されているか、ぜひこの機会に傍聴してみませんか。

### ★本会議の傍聴

- 受付場所は役場3階の議場前で、傍聴席は27席設けています。（先着順）そのうち、3席はヘッドホンを設置し、明瞭な音声を聴きとることができるようにしています。また、車椅子に乗ったままでも傍聴席に着けるようリフトも設置しています。
- 傍聴人受付票に住所・氏名・年齢を記入のうえ、傍聴人受付箱に投函してください。

### ★委員会の傍聴

- 受付場所は議会事務局で、傍聴席は10席設けています。（先着順）
  - 傍聴人受付票に住所・氏名・年齢を記入のうえ、傍聴人受付箱に投函してください。
- ※日程及び調査内容は、決まり次第稲美町のホームページに掲載します。調査内容の変更がある場合もありますので、詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせください。

### 次回の定例会の日程(予定)

と き	予定されている主な内容
2月19日(木)9:30～	議案の提案理由の説明
3月 4日(水)9:30～	一般質問
3月 6日(金)9:30～	一般質問
3月 9日(月)9:30～	議案に対する質疑・討論・表決
3月24日(火)9:30～	議案に対する質疑・討論・表決

### 予算特別委員会の日程(予定)

と き	
3月10日(火)9:30～	3月18日(水)9:30～
3月12日(木)9:30～	3月19日(木)13:30～ (予備日)
3月13日(金)9:30～	
3月16日(月)9:30～	

### 【問合先】

議会事務局 ☎079-492-9147(直通)

まちづくりをどうする

## ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
木村 圭二	8	①文化の森第二駐車場での車両の損傷事故を問う ②53億円の財政調整基金を住民生活支援に充当を ③小学校給食無償化に向けた対応を問う ④いじめ防止対策推進条例を問う ⑤旧コスモス児童館で保育所の開設を ⑥稲美中央公園を防災公園に
山口 守	8	①国の交付金を活用したイノシシ被害防除を ②SAF（持続可能な航空燃料）活用の取り組みを ③水道老朽管更新計画にAI技術の導入を ④がん検診及び肝炎ウイルス検査の受診率向上策は
関瀬 真澄	9	①令和8年5月の町長選挙の改選に向けて現職町長の思いを問う ②2040年問題の介護・地域福祉の持続可能性について当町の見解は ③自主学习活動に「ラーケーション」の導入を提案する
山田 立美	9	①暮らしの相談窓口の在り方について ②町道、見谷山・岡の宮線の菊徳、下沢、金守地域の交通安全対策について ③ふるさと財団の市町村向け支援事業の活用について
池田 博美	10	①稲美町職員等旅費条例の改正を ②給食費無償化の対応は ③町立幼稚園の再編を ④介護人材確保に支援を
小笠 竜広	10	①70周年記念事業花火大会が終わり今後の展望は ②防災備蓄品について ③有害鳥獣のワナに対する購入時の補助を
藤田 義光	11	①郷土資料館の今後について ②小中学校に専属の学校司書を置けないか ③天満大池公園南側のトイレについて
樋口 瑞佳	11	①町立幼稚園の今後について ②中学校部活動地域展開「いなみチャレンジクラブ」を、いなチャレすごい！に ③小・中学校の女子トイレ全てにナプキンの設置を ④「重点支援地方交付金」当町の活用は
大山 和明	12	①稲美のイルミネーション「いなみ冬景色」始まる ②持続可能な農業に水稻の乾田直播栽培を ③兵庫の新しいお米「コ・ノ・ホ・シ」生産始まる ④加古大池公園内の水生植物園整備計画を問う
松村 芳樹	12	①教職員のメンタルヘルスマネジメント体制は ②今年度下水道事業と今後の見通しは ③稲美町地球温暖化対策実行計画の具体的な取り組みを問う
長谷川 和重	13	①有害鳥獣対策の強化について ②国より譲与された法定外公共物を稲美町が金銭支援・工事負担をすることについて ③稲美町北東部地区土地利用構想について問う ④「土地の形質の変更、土地利用目的には事前届け出が必要」について ⑤町草草学校線歩道新設工事完了までの安全対策に見守りカメラの設置を ⑥自治会イベントへの補助金創設について
小山 裕美	13	①子どもたちが安心して過ごせる学校環境とは ②働き盛り世代のこころとからだの健康支援
大路 恒	14	①学校や公共施設に生理用品を ②町営住宅の整備方針は ③中学校給食費の無償化を求める

🎤のある質問事項を掲載しています。



木村 圭二

# 商品券の配布・水道料金の減免を

## 町長 速やかに検討したい

おこめ券の配布に対する町長の所見は。国の物価高騰対策の交付金と、53億円の基金を活用した商品券の配布、水道料金の減免など住民生活支援を。

**町長** おこめ券の配布は、市町村の実情に応じた対応がとられていると聞く。地域商品券の配布も含めて、速やかに検討したい。

**経営政策部長** 試算では、国の交付金は2億3千万円を超える。財政調整基金も活用して住民生活支援に取り組みたい。



給食の配膳をおこなう天満東小学校の皆さん

**小学校給食無償化の対応を問う** 国の交付金が町の給食費を下回る場合、差額は町費で負担すべき。

**教育政策部長** 政府の示す基準額がそのまま入ってくれば、当町は無償化を進めたい。

**中学校給食無償化を**

**教育政策部長** 現在、無償化は考えていない。

**稲美中央公園を防災公園に**

**地域整備部長** 防災機能などは協議したい。



SAFに活用される廃食用油回収BOX（東加古川公民館）

(注) SAF (Sustainable Aviation Fuel: 持続可能な航空燃料)  
 廃食用油、農業残渣などを原料として製造され、従来の石油由来のジェット燃料と比べて、CO2の排出量を大幅に削減できるとされる。

**廃食用油を回収し、SAF（持続可能な航空燃料）に活用する取り組みが注目され、加古川市なども導入している。2050年ゼロカーボンを目指す当町でも導入を検討しては。**

**経済環境部長** 課題を整理し、国や県、近隣

自治体の動向を注視していきたい。

**老朽水道管路の更新は** 昭和50年代に敷設した水道管路が更新期を迎えている。AI技術を活用し、管路の更新を図ってみたい。

**地域整備部長** 水道事

業経営戦略に基づき、耐用年数、社会的重要性、漏水による影響度、各配水区域の公平性等を考慮して管路の更新を計画している。周辺市町の取り組みを注視しつつ、AI技術の活用も検討したい。

**インシシの被害防除は**

国の交付金を活用し防護柵の設置は。

**経済環境部長** 「鳥獣被害防止総合対策交付金」を活用するための被害防止計画を現時点で策定する予定はない。



山口 守

**経済環境部長** 近隣自治体の動向を注視したい

**廃食用油を回収しSAFに活用は**

一般質問



ラーケーション=Learning(学ぶ)+Vacation(休暇)

学びと休暇を融合させた「ラーケーション」  
(愛知県 愛知発の新しい学び方「ラーケーションの日」  
ポータルサイトから抜粋)

**(注2) ラーケーション**

子どもが保護者と一緒に行う校外での体験活動や学習を、子どもにとっての大切な学びとして位置づけ、一定の日数の範囲で平日、学校を離れて取り組むことを可能とする制度

**(注1) 2040年問題**

団塊ジュニア世代(1970年代前半生まれ)が65歳以上となり、日本の高齢化率が約35%に達する2040年ごろに顕在化する、労働力不足等の社会問題の総称

中山町政で、若い発想力とフットワークの良さとで事業展開をし「町長と語るタウンミーティング」の取り組みにも一定の評価をする。1期目の総括と2期目への挑戦意欲は。

町長 全ての声に届かずとも、皆様の協力の現場は人手不足で厳しい。現状、医療・介護の

2040年問題の介護・福祉の持続可能性



関瀬 真澄

町長 出馬し町の発展に全力で取り組む

# 5月の町長選挙に向け意欲を問う

下、多くの成果を上げることができたと考える。更に町の課題に向き合い全力で取り組む。5月は出馬の決意だ。

い。さらにこの問題での需給ギャップの対策を考えておくべきでは。

健康福祉部長 介護人材の確保は全国的な課題である。3年ごとに策定する介護保険事業計画で、適正に調査・分析を行っていく。

自主学習活動に「ラーケーション」の導入を

平日に欠席が可能だ。教育政策部長 様々な効果が期待できる反面、懸念される課題も多いため、情報収集に努め研究する。

健康福祉部長 介護人材の確保は全国的な課題である。3年ごとに策定する介護保険事業計画で、適正に調査・分析を行っていく。

自主学習活動に「ラーケーション」の導入を

平日に欠席が可能だ。教育政策部長 様々な効果が期待できる反面、懸念される課題も多いため、情報収集に努め研究する。

町道菊徳・下沢・金守地区の交通安全対策は

経済環境部長 地域への様々な影響を考慮し、

機に、町が検討に入るものと考える。

## 暮らしの相談窓口の対応を問う

健康福祉部長 窓口では丁寧な対応に努めている



やま だ たみ 山田 立美

口への対応は。健康福祉部長 各種相談窓口を設置し、丁寧な対応に努めている。

平日は、相談窓口に来ることができない人への対応として、インターネットやメールでの相談受け体制は。

経営政策部長 町ホームページから問い合わせが可能で、担当課から回答する。

町道菊徳・下沢・金守地区の交通安全対策は

経済環境部長 地域への様々な影響を考慮し、

機に、町が検討に入るものと考える。

ふるさと融資制度の運用に向けた考えを問う

事業運用に向け、具体的な支援要綱の整備は。

経済環境部長 法人格を持つ事業者の相談を

機に、町が検討に入るものと考える。

機に、町が検討に入るものと考える。



児童生徒が通う金守地区通学路

**(注1) ゾーン30プラス**

最高速度30km/hの区域規制と、ハンブや狭さくなどの物理的なデバイスを組み合わせ、歩行者や自転車が安心して通行できる空間を整備する取り組み

**(注2) グリーンベルト**

歩道のない道路の路側帯を緑色に着色して通学路であることをドライバーに視覚的に伝え、車両の速度抑制と注意喚起を図る交通安全対策のこと

# 小学校給食を無償化に

教育政策部長 町の負担がない場合は進めていく



池田 博美

会派「万葉クラブ」は、給食費無償化の予算要望を続けてきたが、この度、政府は小学校給食無償化支援を8年度から実施する方向で検討に入った。保護者の負担軽減につながるもので、歓迎する。保

護者負担が無くなると判断してよいか。また、中学校給食無償化は。教育政策部長 政府が示す基準額に町の負担がない場合は、小学校給食の完全無償化を考えていきたい。中学校給食は無償化を現在考

えていないが、食材実費額と保護者負担額の差額は、できる範囲で町が支援をしていく。

## 幼稚園の再編を

町立幼稚園の8年度の入園状況は。少子化の中、適正な集団規模での運営を望む。

教育政策部長 就学前

児童の減少に伴い、園児数も減少傾向にある。園の今後のあり方や再編を地域、保護者、議会の意見を聞き、町全体の幼児教育の観点から検討に入る。



おいしい給食の時間（天満東小学校）

# 花火大会の今後の展望は

町長 実行委員会などで検討していく



小笠原 広電

町制70周年を祝う色々な人の協力があり、町内3カ所で同時に花火が打ち上がった。町長の下にはどのような声が集まっているのか。また、今後の展望は。

町長 大会終了後にアンケートを実施し、654件の回答があった。満足度に関しては「大変良かった。良かった。」という回答が94%、今後のあり方に関して

は「同様の実施形態を望む」という回答が83%あった。次回以降の開催は、この結果を分析・参考



町内3カ所同時に上がった花火

にし、実行委員会で検討する。

加古、母里、天満の3カ所での打ち上げを今後協議していただきたいと考えるが。

経済環境部長 実行委員会で見解交換会を実施する。そのなかで見解を集約し、検討していきたい。

## 有害鳥獣のわな購入に対し補助を

経済環境部長 鳥獣被害の多い近隣市町を参考にし、補助の必要性も含めて研究したい。



ふじ 田 よし みつ  
藤 田 義 光

# 郷土資料館の建て替えは

生涯学習課長 大規模な建て替えの予定はない



稲美町立郷土資料館

現在の郷土資料館は老朽化が著しい。建て替えを検討しては。

**生涯学習課長** 適宜、施設を修繕している。大規模な建て替え予定はないが、適切な維持管理に努める。どんな展示物を観覧したいかなど、利用者の声を伺う住民アンケートを実施しては。

**生涯学習課長** 今後、検討していく。**小中学校に専属の学校司書の配置を**

子どもの図書習慣形成等に重要な役割をも

つ学校司書の配置を。教員が兼務している司書教諭では、両立が難しいのでは。

**教育政策部長** 専任の学校司書の配置はないが、学校図書館法に基づいた司書教諭の配置と、適切な校務分掌を行っている。

**天満大池公園南側トイレの整備を** 莫大な予算を要する下水道処理ではなく、浄化槽処理トイレの設置を望む。

**地域整備部長** 検討する。

# 町立幼稚園5園の存続を

教育政策部長 園児数減少が進んでおり難しい



樋口 瑞佳

有識者から「公立幼稚園は地域の重要なインフラである」と指摘がある。再編の前に加古・天満東幼稚園で3歳児教育の実施、預かり保育の拡充、幼稚園給食を早期導入すべき。

**教育政策部長** 幼稚園の規模適正等を踏まえ、

持続可能性、再編、給食等の検討を進める。

生徒が、スポーツ栄養士・理学療法士等から、定期的な、かつ無料で直接指導を受けられる仕組みを。

**いなチャレすごい！**と**言われる地域展開を**

**教育政策部長** 生涯にわたってスポーツに親しむための大切な視点につながるものであり、研修会等を検討する。

**小・中学校女子トイレ 全てにナプキン設置を**

**教育政策部長** 中学校は普通教室棟の各トイレの個室に設置。小学校は主に保健室に設置。

**重点支援地方交付金 当町の活用は**

**経営政策部長** 国・県等の動向を注視し、時期や内容等を検討する。



幼稚園給食などを実施し5園存続を

(注) いなチャレ  
10年度から始まる稲美町中学校部活動地域展開後の地域クラブ活動「いなみチャレンジクラブ」の略称

一般質問



おお やま かず あき  
大山 和 明

# いなみ冬景色に文化の森の共演を

（経済環境部長） 冬の一大イベント 盛り上げたい

経済環境部長 当町の

待てることができるのでは。 持続可能な農業で、省力、低コスト化が期待できるのでは。

（注）乾田直播栽培の普及を

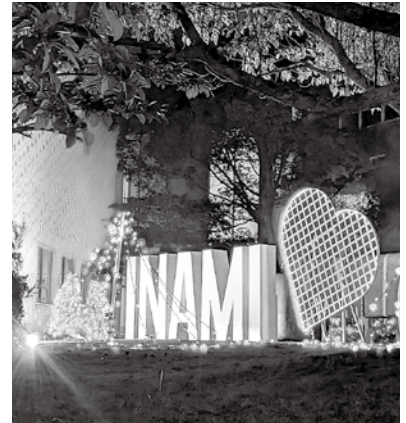
と協議したいと考える。 乾田直播栽培の普及を

大イベントである「いなみ冬景色」が盛り上がるように商工会などと協議したいと考える。

経済環境部長 冬の一大イベントである「いなみ冬景色」が盛り上がるように商工会などと協議したいと考える。

同作業で盛り上げては。 今年も稲美町商工会青年部によるイルミネーション「いなみ冬景色2025」が開催された。会場である文化の森ライトアップや共同作業で盛り上げては。

環境に適応するかどうかの研究が必要である。 兵庫の新しいお米コノ・ホ・シ栽培始まる



いなみ冬景色 ライトアップの様子

（注）乾田直播栽培

水を張っていない乾いた状態の田んぼに直接稲の種もみをまいて育てる水稲栽培方法

生態系保全の機能を併せ持つ公園施設である。

経済環境部長 農業と

が持つ価値は

加古大池・水生植物園

の好結果と聞いている。 試験栽培の結果は。

経済環境部長 従来の

キヌヒカリ以上の収量を確保し、全等米

教師が児童生徒から暴力行為を受けた際の支援体制と、業務量による教師のストレスを軽減する取り組みは。



まつむら よしき  
松村 芳樹

教育政策部長

相談窓口を設置している

## 教師が暴力行為を受けた場合は

業務量については、 持増進のためのサポートに努めている。

教育政策部長 教職員

のメンタルヘルスの保持増進のためのサポートに努めている。

在籍時間の管理、教職員意識改革、ICTの活用及び業務支援スタッフの配置等を行い、改善を図っている。

まつむら よしき  
松村 芳樹

相談窓口を設置している

## 教師が暴力行為を受けた場合は

農業集落排水区域の公共下水道への接続計画の今後を問う

下水道広域化推進事業

の活用を予定しており、受益者負担を求める予定はない。

画について、現時点で当事業の財源と受益者である住民の負担は。 地域整備部長 財源として、国庫補助事業等の活用を予定しており、受益者負担を求める予定はない。

まつむら よしき  
松村 芳樹

相談窓口を設置している

## 教師が暴力行為を受けた場合は

再生エネルギー由来の電力と通常電力の購入コストの違いは。

経済環境部長 庁舎の

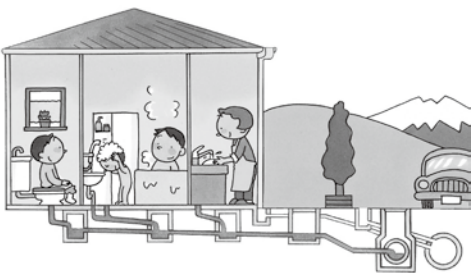
電力は、通常の料金に環境価値料金を上乗せして支払っている。

画について、現時点で当事業の財源と受益者である住民の負担は。 地域整備部長 財源として、国庫補助事業等の活用を予定しており、受益者負担を求める予定はない。

まつむら よしき  
松村 芳樹

相談窓口を設置している

## 教師が暴力行為を受けた場合は



生活排水を支える公共下水道

電力は、通常の料金に環境価値料金を上乗せして支払っている。

経済環境部長 庁舎の

電力は、通常の料金に環境価値料金を上乗せして支払っている。

の活用を予定しており、受益者負担を求める予定はない。

地域整備部長 財源として、国庫補助事業等の活用を予定しており、受益者負担を求める予定はない。

画について、現時点で当事業の財源と受益者である住民の負担は。 地域整備部長 財源として、国庫補助事業等の活用を予定しており、受益者負担を求める予定はない。

まつむら よしき  
松村 芳樹

相談窓口を設置している

## 教師が暴力行為を受けた場合は

# 稲美北東部地区の水処理対策は

地域整備部長 草谷川排水放流口の新設は困難



長谷川 和重

地区内の水処理対策は可能か中断するのか。

地域整備部長 新設排水放流口設置は困難。

調整池を設けて既設水路の活用を考える。

有害鳥獣対策の強化を

財政的支援や箱わな増設・職員増を求める。

経済環境部長 狩猟免許取得費の補助により、

免許保有者が増加している。今後も職員がと

いうよりも、猟友会を中心に有害鳥獣の個体数の管理に努めていく。

河川法が適用されない水路 町で管理費用の負担を

経済環境部長 管理者

の土地改良区の負担が原則で、引き続き維持管理をお願いしたい。

町道草谷学校線の歩道整備の進捗状況は

地域整備部長 高菌寺前交差点以北で、今後歩道等を設ける場合には町道の東側に設置する予定。

自治会イベントへの補助金創設を求める

経営政策部長 支援は引き続き研究する。

## 安心して過ごせる学校環境を問う

教育政策部長 複数の対策で子どもの安全を守る



小山 裕美

学校における防犯カメラの設置状況は。

教育政策部長 各学校

では正門付近などの出入口を中心に設置し、中学校では校舎外周に2〜3台設置している。不審者対応の対策は。

教育政策部長 出入り

口の施錠管理を徹底し、来校者対応や緊急時初動体制をマニュアル化し訓練を実施している。友人トラブルやじめ

めの兆候への気づき、相談しやすい環境づくりについてはどうか。

教育政策部長 教職員が日常的に児童生徒の



子どもたちが楽しく過ごせる学校に

様子を把握し、アンケート実施やスクールカウンセラーとの連携により、相談しやすい環境づくりに努めている。

働き盛り世代の更年期に関する支援体制は

健康福祉部長 健康相

談の中で対応している。女性だけでなく、男性にも多いとされる更年期の不調には、周囲の理解も必要である。周知や啓発はどうか。

健康福祉部長 これまで啓発は行っていない

が、今後は症状や相談窓口等の周知に努める。

一般質問

# 学校や公共施設に生理用品を

教育政策部長

## 中学校は生理用品を設置済



おおし ひさし  
大 路 恒

当町の学校の現状は  
どうなっているか。

教育政策部長 中学校

は、普通教室棟の各ト  
イレに設置している。  
小学校は主に保健室に  
設置している。一部保  
健室前のトイレに設置  
している学校もある。

公共施設のトイレに

も生理用品の設置を。  
経営政策部長 公共施  
設は、不特定多数の人  
が利用するため、生理  
用品を清潔に保つため  
の管理方法や衛生対策、  
持ち帰りや盗難等のリ  
スク、費用などが課題  
である。現在のところ、  
公共施設のトイレに生

理用品を設置する予定  
はない。

町営住宅の整備方針は

地域整備部長 どの町

営住宅を長寿命化、用  
途廃止、集約するの  
かという将来方針が未  
策定である。

町内2カ所の県営住

宅も含め、町全体で  
どの程度の公営住宅の  
数を維持していくのか  
財政状況にも即した効  
率的な維持のための整  
備方針を示す必要があ  
ると考える。



向山町営住宅

## 障がいのある人が暮らしやすい 稲美町を目指して

### 議員人権研修会

12月22日に兵庫県合  
理的配慮アドバイザー  
の濱口直哉氏から合理  
的配慮を学びました。

濱口氏は地域支援セ  
ンター「あいあむ」の  
センター長として、障  
がいを抱えた人とその  
家族が地域で安心して  
暮らすことができるよ  
う、相談支援等に携わ  
っております。それ  
らの活動の中で汲み取  
った障がいのある人の  
生の声や思いを交えた  
お話がありました。



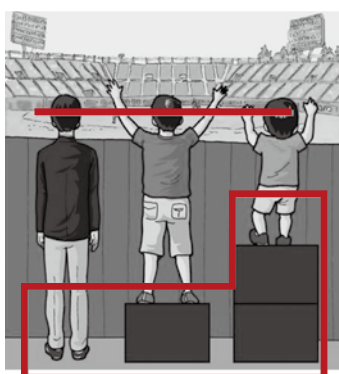
濱口 直哉 講師

障害者差別解消法の  
施行により6年4月か  
らお店等でも合理的配  
慮が義務化されました。

今後、障がいのあ  
る人が住んでよかつた  
と思える共生のまちづ  
くりを提案します。

私たちが障がいのあ  
る人から助けを求めら  
れた際は、本人の意向  
を尊重しつつ特徴や状  
況に応じた配慮をする  
こと、負担が重い場合  
は対話を重ねること、  
相手の気持ちを思いや  
ることが大切であると  
の助言を受けました。

私たちが障がいのあ  
る人から助けを求めら  
れた際は、本人の意向  
を尊重しつつ特徴や状  
況に応じた配慮をする  
こと、負担が重い場合  
は対話を重ねること、  
相手の気持ちを思いや  
ることが大切であると  
の助言を受けました。



公正性の担保⇒合理的配慮

(注) 合理的配慮  
障がいのある人の困難を解消  
するため、個々の状況に合わせて  
提供される適切な配慮や工夫の  
こと

# 議員のなり手不足 対策を学ぶ

## 議員研修会

播磨町議員との研修会が開催され、全国町村議会議長会の飯田厚氏に「議員のなり手不足対策としての議員報酬の適正化」の講演を受けました。

議員のなり手不足は、議会の意思決定や行政の監視等に影響を及ぼし、二元代表制の形骸化につながります。しかし現状は、やりがいや落選時のリスク等を考えると議員に立候補する人は減っています。

なり手不足対策の一つに、議員報酬を引き上げるために議会・議員と首長の活動量を比較し、その割合を首長の給料に乗じて議員報酬



を算定する「活動内容を踏まえた原価方式」があります。議会・議員活動を豊富化し、住民との意見交換を経て議員報酬の適正化を図る重要性を学びました。（10月20日・播磨町役場）

# ふるさと財団による ふるさと融資

## 議員研究会



「ふるさと財団」事務局長の足立雅英氏による、ふるさと融資など

の説明を受けました。同「融資」は「自治体が金融機関と共同して民間事業者の設備投資に対して無利子で融資を行う制度。昭和63年に発足して、平成元年度〜昨年度までに全国で4千110件の活用があった」とのことでした。

「ある地方議会が行ったアンケートに、職員が『議員からハラスメントを受けたことがある』との回答が16%に上った」ことが紹介され、議会と職員の関係の説明を受けました。

二部では、(株)廣瀬行政研究所の廣瀬和彦

# 読んで見て伝わる 議会広報紙づくり

## 議会広報研究会



議会広報サポーターの吉野正明氏を講師に、県議長会主催の議会広

報研究会が開催されました。

議会広報紙は自治体の「政治」を公開し、行政広報紙とは異なる重要な役割を担っています。議会が住民に近く手段として、

- 1 議案審議内容と議会活動の公開
- 2 住民の声を代弁し、共有する
- 3 執行機関の監視・チェック事項の広報
- 4 政策や条例の提案調査事項を広報
- 5 地域の意見の反映、論点を整理・公開
- 6 議員の賛否公開

など、先進自治体の議会広報紙を参考に説明を受けました。

(1月13日・神戸市産業振興センター)



中学校生徒会と教育委員会との座談会

# いじめ防止対策 推進条例策定に向けて

すべての子どもが安心して学び、健やかに成長できる社会の実現を目指し、町・教育委員会・学校・家庭・地域が一体となり、いじめの防止並びに早期発

見と対応に取り組むいじめ防止対策推進条例を策定している。

**問** 内容を児童生徒に分かりやすく説明する予定はあるのか。

**答** 教員からしっかりと説明し、道徳教育や特別活動を通していじめ防止の理解を深めていきたいと考えている。

**問** 稲美町独自の内容は入っているのか。

**答** 児童生徒を対象としたアンケートや、中学校生徒会との座談会で出た意見を条文に反映させている。また、SNS上のいじめ防止の取り組みや、被害・加害児童生徒への支援に関する項目を規定している。

## いなみ野体育センター 空調設備設置進む

施設利用者の利便性の向上と住民の安全・安心に資することを目的に、8年3月を完了予定として工事を進めている。

**問** 8年6月使用分から空調の使用料が徴収されるが、利用者が空調を使わなければ徴収しないのか。

**答** 体育館を6分の1面から全面に区分けして貸し出しているが、面を限定した空調使用はできないため、6月から9月の期間は一律での空調使用料の徴収を検討している。

## こども誰でも通園制度 の実施

親の育児負担の軽減

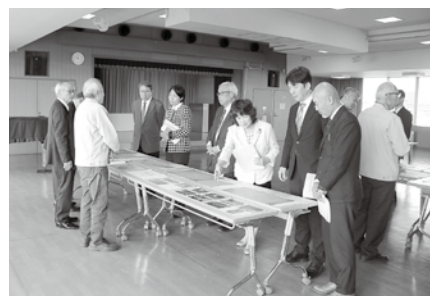
や孤立防止、こどもの発達を支援することを目的に、稲美町に住所を有し、保育所・幼稚園・認定こども園・企業主導型保育事業所に通っていない0歳6カ月から満3歳未満の児童を対象に、8年4月から実施する。

**問** 利用料金の減免措置はあるのか。

**答** 国の基礎資料では示されていないので、現在は考えていない。

**その他調査事項**  
町史編さん事業についてなど。

(11月5日・7日開催)



町史編さん作業の進み具合を聞く委員

委員長 松村 芳樹  
副委員長 関灘 真澄  
委員 山口 守  
山田 立美  
木村 圭二  
河田公利助  
樋口 瑞佳



住宅建設要件の緩和が検討される区域（加古地区）

# 生活産業建設

## 委員会報告

- 委員長 小笠 竜広
- 副委員長 藤田 義光
- 委員 池田 博美
- 〃 小山 裕美
- 〃 長谷川和重
- 〃 大山 和明
- 〃 大路 恒

# 市街化調整区域内の 住宅建設要件緩和に向けて

市街化調整区域の総合的な土地利用の方針を示す「稲美町土地利用調整基本計画」を6年度から8年度に見直し、調整区域の全集落で「地縁者の住宅区域」の設定を目指す。

まず、「保全」「水辺」「農業」「集落」「特定」の5区域に分け、「集落区域」内の条件を満たした区域で建設要件の緩和を検討する。

**問** 今後、農業区域で大規模農業化に向けた基盤整備が行われるが、基盤整備と区域分けとは、どちらが優先されるのか。

**答** 農振農用地は、今回の区域分けでは集落区域の対象外地域になるため、農業の基盤整備が優先される。

**問** 集落区域と特定区域の境界にある地域の区分けの判断基準は、住宅が建築できるところは集落区域として整理していく。



有機農業で乗用除草機を使用（北山宮農組合）

### オーガニックビレッジ宣言に向けて

オーガニックビレッジ宣言に先立ち、「有機農業実施計画」を策定する。また「稲美町有機農業推進検討会（仮称）」を設立し、有機農業の拡大や推進に向けた協議を行う。

**問** この宣言に際し、必要な要件は、法令等による義務的な要件はないが、取り組み目標を各自自治体で設定する。

**答** 宣言後のフォローアップ体制は、国や県の補助制度を参照し、関係機関と連携して必要な支援に取り組む。

### 干ばつ応急対策を支援

本年度の高温・少雨による水不足で、農作物の安定供給と価格安定への影響が懸念される。

**問** 国・県の補助金を活用し、水利施設管理者の負担軽減対策を行う。本対策は次年度以降も実施するのか。

**答** 7年度の実施予定だが、類似事象が発生した場合、継続実施される可能性はある。

### その他報告事項

西部配水場の配水施設の切替、電力地産地消事業の進捗状況。  
(11月6日開催)

#### (注) オーガニックビレッジ宣言

有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者・事業者・地域内外の住民が地域ぐるみの取り組みを進める町であること宣言すること

社会福祉協議会 ボランティアグループ 朗読ボランティア「せせらぎ」を訪ねて



朗読ボランティア「せせらぎ」のみなさん

メンバーと活動日を教えてください

メンバーは10人です。毎月第一金曜日にかがい創造センターの録音室で活動しています。第二金曜日は、障がい者ふれあいセンターで定例会を開催し、翌月の録音の割り当てや朗読研修をしています。

どのような活動をしていますか

新聞、町広報、社協



録音している様子

だより、議会だよりなどの内容を朗読し、カセットテープやCDに

録音して、目の不自由な人に届けています。昨年から図書館のおはなし室で大人の朗読会を開催しています。

また介護福祉施設やオープンカフェで朗読や紙芝居、口の体操など、参加者の皆さんと一緒に楽しんでいきます。

グループとして望むことは何ですか

広報や新聞を読むことが困難になられた人のお役に立てるよう、

努力したいと思います。朗読に興味のある人は、ぜひ参加してください。

町に望むことは どんなことですか

車両が大型化しているのに、道路の整備が遅れているように思います。事故のない安全な暮らしができるよう道路整備を望みます。

また、建物や交通機関などのバリアフリー

議会だよりは 読んでいますか

読んでいます。子ども議会での子ども議員の発言は素晴らしいと思いました。



言とひと



とやまくにのり 外山 訓規さん (北新田)

小学生の甥が描いた作品が賞をとったよ、とのこととで絵画展へ。その作品は目を見張るほど細部まで描写されていて、これはまさしく表彰もの

Zジュニアのこだわり

だ！と感嘆しましたが、本人はその出来に納得していない様子。普段の調子のいい姿とは裏腹に、物事に向き合う真剣な姿勢に感銘を受けました。子ども自身が、積み重ねてきたことや没頭していることを大切に、そしてそれを守れるような世界でありたいです。

記 後 集 録

新年おめでとうございませす。12月議会で0歳から高校生世代の人に1人2万円を支給することが全会一致で決まりました。新しい年を迎え、更に住民福祉の施策が展開されることを祈ります。

(大路 恒)

議会広報常任委員会

- 委員長 木村 圭二
- 副委員長 藤田 義光
- 委員 小笠 竜広
- 委員 山口 守
- 委員 松村 芳樹
- 委員 大路 恒

